

平成20年3月期 中間決算短信



平成19年11月1日

上場取引所 東証一部・名証一部
(URL <http://www.shiroki.co.jp>)

上場会社名 シロキ工業株式会社
コード番号 7243
代表者 代表取締役社長 伊地知 舜一郎
問合せ先責任者 取締役経理部長 大石 勝美
半期報告書提出予定日 平成19年12月21日

TEL: (0533)93-1269

配当支払開始予定日 平成19年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年9月中間期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減比率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	68,825	8.0	1,729	50.5	1,577	31.9	1,214	61.0
18年9月中間期	63,717	9.2	1,149	66.2	1,196	9.8	754	313.3
19年3月期	133,509	-	3,182	-	3,189	-	1,612	-

	1株当たり 中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当 たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	13	69	-	-
18年9月中間期	8	50	-	-
19年3月期	18	17	-	-

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 69百万円 18年9月中間期 36百万円 19年3月期 146百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年9月中間期	85,689		28,036		32.6	314	93	
18年9月中間期	82,616		25,010		30.2	281	37	
19年3月期	85,773		26,416		30.7	296	96	

(参考) 自己資本 19年9月中間期27,935百万円 18年9月中間期 24,968百万円 19年3月期 26,347百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年9月中間期	2,469		1,884		1,414		5,700	
18年9月中間期	3,004		2,513		637		7,032	
19年3月期	7,906		7,249		382		6,338	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年3月期	-	-	4	00	4	00
20年3月期	2	00			4	00
20年3月期(予想)			2	00		

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	139,000	4.1	3,800	19.4	3,500	9.8	2,300	42.7	25	92

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続き、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)
- | | |
|---------------|---|
| 会計基準等の改正に伴う変更 | 有 |
| 以外の変更 | 無 |

(注) 詳細は、15ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数 19年9月中間期 89,003,624株 18年9月中間期 89,003,624株 19年3月期
(自己株式を含む) 89,003,624株

期末自己株式数 19年9月中間期 301,158株 18年9月中間期 264,725株 19年3月期 279,554株

(注) 1株当たり中間(当期)純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、20ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成19年9月中間期の個別業績(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	49,385	3.3	603	18.4	881	21.1	696	9.5
18年9月中間期	47,814	5.6	740	23.8	1,117	3.9	636	8.5
19年3月期	100,928	-	2,137	-	2,790	-	1,031	-

	1株当たり 中間(当期)純利益	
	円	銭
19年9月中間期	7	85
18年9月中間期	7	17
19年3月期	11	62

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年9月中間期	74,498	26,328	35.3	296	68
18年9月中間期	75,348	25,469	33.8	286	89
19年3月期	77,253	25,935	33.6	292	19

(参考) 自己資本 19年9月中間期 26,328百万円 18年9月中間期 25,469百万円 19年3月期 25,935百万円

2. 平成20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	103,000	2.1	1,500	29.8	2,100	24.7	1,500	45.5	16	90

業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判定する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(当中間期の概況)

当中間連結会計期間における国内新車販売は各自動車メーカーの新型車投入や販売努力にもかかわらず、前年同期比8.1%減となり、27年ぶりの低水準に落ち込みました。一方国内生産は新潟県中越沖地震による減産の影響が一部にあったものの、ヨーロッパ、中近東向けなどを中心とした輸出にけん引され底堅く推移いたしました。また、海外では低燃費の日本車人気を背景とした旺盛な需要により、海外販売は引き続き好調を維持し、海外生産も現地生産進展により拡大いたしました。

こうした経営環境のなか、当社グループは、高機能・高品質・低コストに加え、海外対応のできる「世界No.1の魅力ある製品づくり」に取り組み、世界4極市場に対応したグローバル生産・供給体制の確立を加速いたしました。また、中長期的に予想される国内生産の減少に備え、生産現場では「モノづくり」改革による生産ラインの工程2分の1化に取り組むとともに、中京地区における生産体制の再編に着手するなど、生産の高効率化をはかったシャープでスリムな生産体制構築にも積極的に取り組んでまいりました。

九州シロキ株式会社(北九州市)は、九州地区における得意先自動車メーカーの生産増に対応するため、第2工場を増築し、本年5月よりトヨタ自動車株式会社向けにウインドレギュレータの生産を開始いたしました。また、当社持分法適用関連会社である総合システムメーカーのコンピュータ・ハイテック株式会社(東京・台東区)の全株式を譲渡するなど、連結経営の効率化を進めてまいりました。

北米におきましては、昨年末に工場を拡張したシロキG A L L C(ジョージア州)では、新規に受注したドアサッシの生産準備に入るとともに、本年3月稼働を開始したシロキG T L L C(テネシー州)では、ウインドレギュレータの本格生産を始めるなど、順調に日系自動車メーカーの生産増と新規受注に対応いたしました。また、北米3工場の立地を活かした受注活動の展開とともに、徹底した原価低減活動に取り組み、企業体質と事業基盤強化に注力いたしました。

中国におきましては、広州白木汽車零部件有限公司(広州市)が、敷地内に増設した第2工場が本年7月より稼働を開始し、現地日系自動車メーカーの生産増と新規受注に対応いたしました。また、人材と部品調達の現地化を積極的に進めるなど、中国・華南地区における生産体制と事業基盤の強化に努めてまいりました。

タイにおきましては、シロキタイランドCo.,Ltd.(チョンブリ県)が、現地トヨタ自動車株式会社の国際戦略車「IMV」などの生産増に引き続き順調に対応するとともに、受注拡大に向けた大型プレス機を導入するなどの生産体制の整備・拡大に取り組んでまいりました。

インドにおきましては、ウインドレギュレータの技術供与を行っている現地自動車部品メーカーのテクニコ インダストリーズ株式会社(ハリアナ州)に資本出資を行うなど、提携先との関係強化をはかってまいりました。

こうした結果、当中間連結会計期間の業績につきましては、得意先自動車メーカーの輸出好調に伴う底堅い国内生産とグローバルでの拡販活動および新製品開発などの効果により、日本、米国、アジアにおいて順調に売上を伸ばし、売上高は688億2千5百万円(前年同期比8.0%増)となりました。また、利益につきましては、徹底した合理化活動による収益改善と海外での利益増が大きく貢献し、営業利益は17億2千9百万円(前年同期比50.5%増)、経常利益は15億7千7百万円(前年

同期比31.9%増)となり、当期純利益は12億1千4百万円(前年同期比61.0%増)となりました。

(通期の見通し)

今後の自動車業界の見通しにつきましては、今秋開催の東京モーターショーを機に、各社より相次いで投入される新型車や拡販活動により、国内市場の活性化が期待されますが、ガソリン高や経済的な消費者心理の不安などにより、本格的な市場回復には至らないものと思われれます。一方、海外市場は信用力の低い個人向け住宅融資(サブプライムローン)問題を発端にしたアメリカ経済の減速懸念や原油価格の動向など先行きの不安要因があるものの、日本車人気を背景とした海外需要は引き続き好調に推移するものと予想されます。

このような状況下、当社グループは、更なる成長を目指し、製品開発におきましては、電子技術部門の拡充などにより、電子部品に対応した高付加価値部品やシステム部品などの新製品開発を強化してまいります。また国内事業におきましては、「モノづくり」改革を加速するとともに、中京地区における生産体制の再編を進めてまいります。一方海外事業におきましては、人材や部品調達などの現地化を進め、グローバル体制の更なる充実をはかってまいります。当社グループといたしましては、グローバルサプライヤーとして総力をあげて世界競争に勝ち抜いてまいります。

通期業績につきましては、日本・米国・アジアの全地域での売上増加による増収効果と、徹底した合理化活動による収益改善により、売上高1,390億円、営業利益38億円、経常利益35億円、当期純利益23億円を予定しております。

(2) 財政状態に関する分析

当中間連結会計期間における連結ベースでの現金および現金同等物(以下資金という)は、税金等調整前中間純利益14億2千8百万円と減価償却費29億3千万円を計上したことなどにより資金を生み出した一方で、固定資産の取得に20億8千3百万円、短期借入金の返済により10億2千7百万円など支出した結果、当中間連結会計期間末は57億円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間の営業活動から得た資金は、税金等調整前中間純利益14億2千8百万円と減価償却費29億3千万円を計上したことなどにより、24億6千9百万円(前年同期比17.8%減)となりました。

前中間連結会計期間に比べ、5億3千4百万円減少したのは、主に売上債権の残高の増加によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間の投資活動に使用した資金は、主に競争力強化や合理化等にかかる設備投資として20億8千3百万円支出したことなどにより、18億8千4百万円(同25.0%減)となりました。前中間連結会計期間に比べ、6億2千8百万円減少したのは、主に固定資産の取得の減少によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間の財務活動に使用した資金は、短期借入金の減少額10億2千7百万円を反映したことにより、14億1千5百万円(前年同期比20億5千2百万円減)となりました。前中間連結会計期間に比べ、20億5千2百万円増加したのは、主に長期借入による収入の減少によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成19年9月中間期
自己資本比率	30.5%	30.3%	29.7%	30.7%	32.6%
時価ベースの自己資本比率	30.0%	34.2%	41.6%	35.0%	27.7%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.5年	2.5年	2.9年	2.7年	4.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	23.5倍	34.4倍	35.0倍	19.5倍	19.1倍

(注) 自己資本比率：

自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率：

株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / キャッシュ・フロー

(中間期については、営業キャッシュ・フローを年額にするために2倍しております。)

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー / 利払い

いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

有利子負債は、連結(中間連結)貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての

負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の

支払額を使用しております。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期の配当

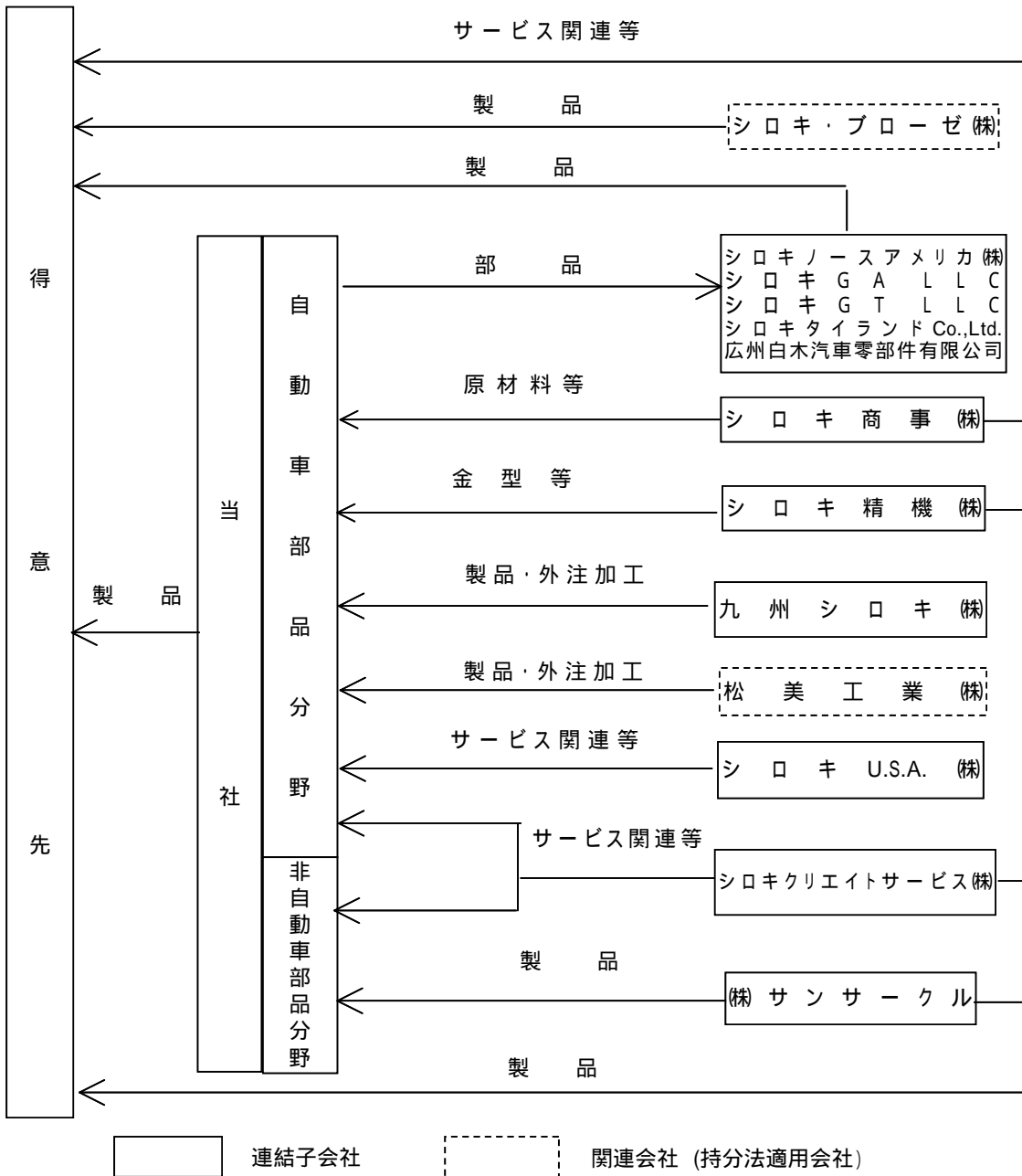
当社は株主の利益を重要な課題の一つとして考え、株主各位につきましては適正な利益の還元を行うために、業績を踏まえた配当を実施、併せて財務体質と経営基盤の強化を図るための内部留保などを勘案した利益分配を行うという基本方針としております。

なお、内部留保金は長期的な展望に立った展望と技術開発力確保、経営の効率化を目的とした投資及び借入金の返済に活用し、企業体質と競争力の一層の強化に取り組んでまいります。

当期の中間配当につきましては、期初におきまして見送らせていただくことといたしておりましたが、当上半期の業績および通期業績予想を総合的に勘案した結果、1株につき2円とさせていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、子会社11社、関連会社2社で構成され、自動車部品の製造・販売を中核として、列
車用シート・介護ベッドなどの非自動車部品の製造・販売及び上記事業に関連する各種サービス活動を展開
しております。
これらを系統図で示すと次の通りであります。



3. 経営方針

平成19年3月期決算短信(平成19年5月14日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため、開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.shiroki.co.jp>

(東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)						
流 動 資 産	36,733	44.5	39,250	45.8	38,168	44.5
現金及び預金	7,104		5,700		6,428	
受取手形及び売掛金	22,011		25,737		24,670	
たな卸資産	4,013		4,083		3,560	
前払費用	151		181		159	
繰延税金資産	691		659		678	
未収入金	1,472		1,416		1,717	
その他	1,291		1,473		961	
貸倒引当金	2		3		7	
固 定 資 産	45,882	55.5	46,439	54.2	47,604	55.5
有形固定資産	37,272	45.1	38,085	44.5	38,921	45.4
建物及び構築物	7,067		7,805		6,959	
機械装置及び運搬具	19,434		20,244		19,710	
工具器具及び備品	5,274		5,086		4,996	
土地	3,155		3,182		3,111	
建設仮勘定	2,339		1,766		4,144	
無形固定資産	977	1.2	777	0.9	888	1.0
その他	977		777		888	
投資その他の資産	7,631	9.2	7,576	8.8	7,795	9.1
繰延税金資産	5,362		5,206		5,313	
その他	2,506		2,703		2,844	
貸倒引当金	237		333		362	
資 産 合 計	82,616	100.0	85,689	100.0	85,773	100.0

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)						
流動負債	34,976	42.3	32,368	37.8	33,863	39.5
支払手形及び買掛金	20,198		21,967		22,289	
短期借入金	2,242		2,322		3,308	
一年以内返済予定長期借入金	5,128		78		78	
賞与引当金	1,230		1,237		1,229	
役員賞与引当金	29		32		61	
その他	6,147		6,730		6,896	
固定負債	22,628	27.4	25,284	29.5	25,493	29.7
長期借入金	14,935		17,919		17,920	
退職給付引当金	6,289		6,104		6,278	
その他	1,403		1,260		1,294	
負債合計	57,605	69.7	57,653	67.3	59,356	69.2
(純資産の部)						
株主資本						
資本金	7,460	9.0	7,460	8.7	7,460	8.7
資本剰余金	9,699	11.7	9,699	11.3	9,699	11.3
利益剰余金	7,751	9.4	9,468	11.1	8,609	10.1
自己株式	59	0.1	70	0.1	63	0.1
株主資本合計	24,851	30.0	26,557	31.0	25,704	30.1
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	372	0.5	492	0.6	452	0.5
為替換算調整勘定	255	0.3	885	1.0	189	0.2
評価・換算差額合計	117	0.2	1,378	1.6	642	0.7
少数株主持分	42	0.1	100	0.1	69	0.1
純資産合計	25,010	30.3	28,036	32.7	26,416	30.8
負債純資産合計	82,616	100.0	85,689	100.0	85,773	100.0

(2)中間連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	前中間連結会計期間 (H18.4.1～H18.9.30)		当中間連結会計期間 (H19.4.1～H19.9.30)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (H18.4.1～H19.3.31)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
売上高		63,717	100.0	68,825	100.0	133,509	100.0
売上原価		57,008	89.5	61,265	89.0	119,090	89.2
売上総利益		6,708	10.5	7,560	11.0	14,418	10.8
販売費及び一般管理費		5,559	8.7	5,830	8.5	11,236	8.4
営業利益		1,149	1.8	1,729	2.5	3,182	2.6
営業外収益							
1 受 取 利 息		33		43		88	
2 受 取 配 当 金		9		10		16	
3 ロ イ ヤ リ テ イ		41		35		73	
4 固 定 資 産 売 却 益		138		73		254	
5 為 替 差 益		64		-		183	
6 そ の 他		82		77		123	
		370	0.6	239	0.4	739	0.5
営業外費用							
1 支 払 利 息		193		240		435	
2 為 替 差 損		-		14		-	
3 持分法による投資損失		36		69		146	
4 借 入 手 数 料		61		-		61	
5 そ の 他		32		67		89	
		323	0.5	391	0.6	732	0.5
経常利益		1,196	1.9	1,577	2.3	3,189	2.4
特別利益							
1 貸倒引当金戻入益		29		32		39	
2 製品補償費戻入益		-		61		71	
3 工場立地助成金		6		-		6	
4 前期損益修正益		38		-		-	
5 そ の 他		4		1		6	
		78	0.1	95	0.1	123	0.0
特別損失							
1 固定資産売却損		74		11		141	
2 固定資産除却損		68		215		380	
3 減 損 損 失		-		-		183	
4 そ の 他		29		17		27	
		172	0.3	244	0.3	732	0.5
税金等調整前中間 (当期)純利益		1,101	1.7	1,428	2.1	2,580	1.9
法人税、住民税及び事業税		330	0.5	102	0.2	924	0.7
法人税等調整額		19	0.0	91	0.1	34	0.0
少数株主利益(損失)		2	0.0	20	0.0	8	0.0
中間(当期)純利益		754	1.2	1,214	1.8	1,612	1.2

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3)中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	7,460	9,699	7,255	52	24,361
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)			221		221
役員賞与(注)			36		36
中間純利益			754		754
自己株式の取得				6	6
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(百万円)	-	-	495	6	489
平成18年9月30日残高(百万円)	7,460	9,699	7,751	59	24,851

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高(百万円)	390	116	274	48	24,684
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)					221
役員賞与(注)					36
中間純利益					754
自己株式の取得					6
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	18	139	157	5	163
中間連結会計期間中の変動額合計(百万円)	18	139	157	5	326
平成18年9月30日残高(百万円)	372	255	117	42	25,010

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間連結会計期間(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(百万円)	7,460	9,699	8,609	63	25,704
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			355		355
中間純利益			1,214		1,214
自己株式の取得				6	6
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(百万円)	-	-	858	6	852
平成19年9月30日残高(百万円)	7,460	9,699	9,468	70	26,557

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高(百万円)	452	189	642	69	26,416
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					355
中間純利益					1,214
自己株式の取得					6
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	39	695	735	31	766
中間連結会計期間中の変動額合計(百万円)	39	695	735	31	1,619
平成19年9月30日残高(百万円)	492	885	1,378	100	28,036

前連結会計年度(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	7,460	9,699	7,255	52	24,361
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)			221		221
役員賞与(注)			36		36
当期純利益			1,612		1,612
自己株式の取得				11	11
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	-	-	1,354	11	1,343
平成19年3月31日残高(百万円)	7,460	9,699	8,609	63	25,704

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高(百万円)	390	116	274	48	24,684
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)					221
役員賞与(注)					36
当期純利益					1,612
自己株式の取得					11
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	62	305	367	21	389
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	62	305	367	21	1,732
平成19年3月31日残高(百万円)	452	189	642	69	26,416

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

区 分	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約のキャッシュ・フロー計算書
	(H18.4.1～H18.9.30)	(H19.4.1～H19.9.30)	(H18.4.1～H19.3.31)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間(当期)純利益	1,101	1,428	2,580
減価償却費	2,673	2,930	5,640
減損損失	-	-	183
固定資産除却損	68	215	380
退職給付引当金の増減額	14	173	25
貸倒引当金の増減額	17	32	147
賞与引当金の増減額	21	7	20
役員賞与引当金の増減額	29	28	61
役員退職慰労引当金の増減額	21	86	20
受取利息及び受取配当金	43	53	104
支払利息	193	240	435
持分法による投資損失	36	69	146
固定資産売却損	77	11	141
売上債権の増減額	299	847	2,190
たな卸資産の増減額	153	452	363
未収入金の増減額	250	303	7
仕入債務の増減額	1,715	555	173
未払金の増減額	96	72	693
未払費用の増減額	200	436	43
長期未払金の増減額	157	40	292
役員賞与の支払額	36	-	36
その他	606	210	603
小 計	3,531	3,316	8,950
利息及び配当金の受取額	42	50	101
利息の支払額	169	258	406
法人税等の支払額	399	640	738
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,004	2,469	7,906
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	122	120	202
定期預金の払戻による収入	127	210	189
固定資産の取得による支出	2,561	2,083	7,153
固定資産の売却による収入	33	7	45
投資有価証券の売却による収入	-	85	-
短期貸付金の増減額	3	0	0
長期貸付金の貸付による支出	3	3	164
長期貸付金の回収による収入	9	18	35
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,513	1,884	7,249
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	4,406	1,027	3,331
長期借入による収入	14,361	171	17,363
長期借入金の返済による支出	9,089	198	14,179
配当金の支払額	221	355	223
自己株式の取得による支出	5	6	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	637	1,415	382
・現金及び現金同等物の換算差額	32	192	126
・現金及び現金同等物の増減額	1,096	637	401
・現金及び現金同等物期首残高	5,936	6,338	5,936
・現金及び現金同等物中間期末(期末)残高	7,032	5,700	6,338

(5)比較連結売上高明細表

期 別 区 分	前中間連結会計期間 (H18.4.1～H18.9.30)		当中間連結会計期間 (H19.4.1～H19.9.30)		比 較 増 減
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
(製品別)	百万円	%	百万円	%	百万円
シートクライフ・シートアシスタ	24,518	38.5	25,829	37.6	1,310
ウィンドレギュレータ	18,529	29.1	20,593	29.9	2,063
ドアサッシ	10,867	17.1	11,778	17.1	910
ロック&ヒンジ	4,074	6.4	3,866	5.6	207
モールディング	2,958	4.6	3,314	4.8	355
その他	2,768	4.3	3,444	5.0	675
合 計	63,717	100.0	68,825	100.0	5,108
(販売先別)					
トヨタ自動車	25,140	39.4	26,163	38.0	1,022
トヨタ紡織	12,092	19.0	13,707	19.9	1,615
ダイハツ工業	3,058	4.8	2,666	3.9	391
トヨタ車体	2,076	3.3	1,817	2.6	258
富士シート	959	1.5	859	1.3	99
日野自動車	440	0.7	384	0.6	55
関東自動車工業	106	0.2	96	0.1	9
豊田通商	171	0.3	50	0.1	121
その他	666	1.0	428	0.6	238
トヨタ系計	44,712	70.2	46,175	67.1	1,462
スズキ	4,865	7.6	5,029	7.3	164
日産自動車	3,556	5.6	4,218	6.1	662
日本発条	3,803	6.0	3,634	5.3	168
三菱自動車工業	1,775	2.8	2,090	3.0	315
難波プレス	361	0.6	987	1.5	625
タチエス	67	0.1	826	1.2	759
日産車体	275	0.4	353	0.5	77
その他	4,300	6.7	5,509	8.0	1,209
合 計	63,717	100.0	68,825	100.0	5,108

(注) 外貨建売上高については、各々の対象期間における期中平均相場により円貨に換算しております。
トヨタ自動車(株)の海外現地法人New United Motor Manufacturing, Inc. Toyota Motor Manufacturing, Indiana, Inc.
Toyota Motor Manufacturing, Kentucky, Inc. Toyota Motor Manufacturing, Canada Inc.
Toyota Motor Thailand Co., Ltd. 天津一汽丰田汽车有限公司 広州豊田汽车有限公司は
トヨタ自動車(株)に含めて表示しております。
トヨタ紡織(株)の海外現地法人Total Interior Systems-America, LLC. TRIM MASTERS, INC.
ARST(Thailand)Co., Ltd 豊愛(広州)汽車座椅部件有限公司はトヨタ紡織(株)に含めて表示しております。
日本発条(株)の海外現地法人NHK of Americaは日本発条(株)に含めて表示しております。
三菱自動車工業(株)の海外現地法人Mitsubishi Motor North America, Inc. MMC Sittipol Co., Ltd.
Mitsubishi Motors Thailand Company Limited. は三菱自動車工業(株)に含めて表示しております。
日産自動車(株)の海外現地法人の東風日産汽车有限公司、Siam Nissan Automobile Co., Ltd.,
Nissan North America, Inc.は日産自動車(株)に含めて表示しております。

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(連結の範囲に関する事項)

すべての子会社を連結しております。

連結子会社数 11社

当該連結子会社は、シロキ精機(株)、シロキ商事(株)、シロキクリエイティブサービス(株)、(株)サンサークル、九州シロキ(株)、シロキノースアメリカ(株)、シロキGA LLC、シロキGT LLC、シロキU.S.A.(株)、シロキタイランドCo.,Ltd.、広州白木自動車零部件有限公司であります。

(持分法の適用に関する事項)

すべての関連会社に持分法を適用しております。

持分法適用の関連会社数 2社

会社は、シロキ・ブローゼ(株)、松美工業(株)であります。

なお、前連結会計年度において持分法適用会社でありましたコンピュータ・ハイテック(株)については株式をすべて売却したことにより、持分法適用の関連会社より除外しております。

(重要な減価償却資産の減価償却の方法)

(イ)有形固定資産

当社及び国内連結5社については、定率法を採用しております。但し当社の機械及び装置、名古屋工場の建物・構築物及び平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については定額法を採用しております。

在外連結子会社6社については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物	3～50年
機械装置及び運搬具	2～12年
工具器具及び備品	2～15年

(少額減価償却資産)

当社及び国内連結子会社は、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令平成19年3月30日政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これに伴い、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、売上総利益が64百万円、営業利益が65百万円、経常利益が65百万円、税金等調整前中間純利益が65百万円、中間純利益が65百万円それぞれ減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

(追加情報)

なお、平成19年3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。

これに伴い、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、売上総利益が319百万円、営業利益が328百万円、経常利益が330百万円、税金等調整前中間純利益が330百万円、中間純利益が330百万円それぞれ減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

なお、上記以外は、最近の半期報告書(平成18年12月22日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

- 有形固定資産の減価償却累計額は98,448百万円であります。
- 偶発債務
 関連会社等からの借入金に対して、次のとおり債務保証を行っております。
 松美工業(株) 79 百万円
- 担保資産及び担保債務
 担保に供している資産は、次のとおりであります。

建物	274 百万円
土地	284 百万円
計	558 百万円

 担保付債務は、次のとおりであります。

1年以内返済長期借入金	78 百万円
長期借入金	152 百万円
計	230 百万円
- 受取手形割引高は、20百万円であります。
- 中間連結会計期間末日満期手形
 中間連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当中間連結会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が中間連結会計期間末残高に含まれております。
 受取手形 350 百万円

(中間連結損益計算書関係)

- 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

給料及び賞与手当	1,298 百万円
退職給付費用	174 百万円
賞与引当金繰入額	310 百万円
貸倒引当金繰入額	56 百万円
運賃・荷造梱包費	1,570 百万円

(中間連結株主資本等変動計算書関係)

- 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計 年度末株式 数(千株)	当中間連結 会計期間増 加株式数 (千株)	当中間連結会 計期間減少株 式数(千株)	当中間連結会計 期間末株式数 (千株)
発行済株式				
普通株式	89,003	-	-	89,003
合計	89,003	-	-	89,003
自己株式				
普通株式	279	21	-	301
合計	279	21	-	301

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額(百万円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年6月29日 定時株主総会	普通株式	355	4	平成19年3月31日	平成19年6月29日

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が中間連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額(百万円)	配当の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年11月1日 取締役会	普通株式	177	利益剰余金	2	平成19年9月30日	平成19年12月7日

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(1) 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係(平成19年9月30日現在)

(百万円)

現金及び預金勘定	5,700
現金及び現金同等物	<u>5,700</u>

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(平成18年4月1日～平成18年9月30日)、当中間連結会計期間(平成19年4月1日～平成19年9月30日)及び前連結会計年度(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

自動車部品の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメント資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	47,678	13,874	2,164	63,717	-	63,717
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,534	32	14	1,581	(1,581)	-
計	49,213	13,906	2,178	65,299	(1,581)	63,717
営業費用	48,348	13,867	2,127	64,343	(1,775)	62,567
営業利益	865	38	51	955	193	1,149

注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. アジアの区分に属する主な国又は地域
タイ、中国

当中間連結会計期間(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	49,378	15,090	4,357	68,825	-	68,825
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,457	19	29	1,506	(1,506)	-
計	50,835	15,109	4,387	70,331	(1,506)	68,825
営業費用	50,201	14,811	3,800	68,813	(1,716)	67,096
営業利益	633	298	586	1,518	210	1,729

注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. アジアの区分に属する主な国又は地域
タイ、中国

3. 法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令平成19年3月30日政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得したのものについては、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更に伴い従来の方法による場合に比べ、当中間連結会計期間における営業費用は日本が65百万円増加し、営業利益が同額減少しております。なお、平成19年3月31日以前に取得したのものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。この変更に伴い従来の方法による場合に比べ、当中間連結会計期間における営業費用は日本が328百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

前連結会計年度(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	100,934	27,003	5,571	133,509	-	133,509
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,959	63	33	3,057	(3,057)	-
計	103,894	27,067	5,604	136,566	(3,057)	133,509
営業費用	101,518	27,063	5,196	133,778	(3,451)	130,326
営業利益	2,376	3	408	2,788	394	3,182

注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. アジアの区分に属する主な国又は地域
タイ、中国

【海外売上高】

前中間連結会計期間(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高(百万円)	13,980	2,432	86	16,498
連結売上高(百万円)	-	-	-	63,717
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.9	3.8	0.1	25.9

- (注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
 (1)北米……米国、カナダ
 (2)アジア……タイ、韓国、中国、マレーシア、インド、台湾
 (3)その他の地域……ブラジル、南アフリカ
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当中間連結会計期間(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高(百万円)	15,090	4,518	126	19,735
連結売上高(百万円)	-	-	-	68,825
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.9	6.6	0.2	28.7

- (注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
 (1)北米……米国、カナダ
 (2)アジア……タイ、中国、韓国、インド、台湾
 (3)その他の地域……ブラジル、南アフリカ
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

前連結会計年度(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高(百万円)	27,005	6,027	205	33,238
連結売上高(百万円)	-	-	-	133,509
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	20.2	4.5	0.2	24.9

- (注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
 (1)北米……米国、カナダ
 (2)アジア……タイ、中国、韓国、マレーシア、インド、台湾
 (3)その他の地域……ブラジル、南アフリカ
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (H18.4.1～H18.9.30)	当中間連結会計期間 (H19.4.1～H19.9.30)	前連結会計年度 (H18.4.1～H19.3.31)
1株当たり純資産額 281円 37銭	1株当たり純資産額 314円 93銭	1株当たり純資産額 296円 96銭
1株当たり中間純利益金額 8円 50銭	1株当たり中間純利益金額 13円 69銭	1株当たり当期純利益金額 18円 17銭
なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益については、潜在株 式がないため、記載しておりませ ん。	同左	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株 式がないため、記載しておりませ ん。

(注) 1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (H18.4.1～H18.9.30)	当中間連結会計期間 (H19.4.1～H19.9.30)	前連結会計年度 (H18.4.1～H19.3.31)
中間(当期)純利益(百万円)	754	1,214	1,612
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-	-
普通株主に係る中間(当期)純利益(百万円)	754	1,214	1,612
普通株式の期中平均株式数(千株)	88,748	88,714	88,740

(開示の省略)

リース取引、有価証券関係、デリバティブ取引関係に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

5. 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)						
流動資産	29,436	39.1	31,224	41.9	31,368	40.6
現金及び預金	3,704		2,067		2,719	
受取手形	774		1,445		2,089	
売掛金	17,398		20,138		19,312	
たな卸資産	2,051		1,903		1,842	
繰延税金資産	609		570		609	
未収入金	2,895		3,736		2,714	
関係会社短期貸付金	1,873		1,228		1,964	
その他	129		132		116	
固定資産	45,911	60.9	43,274	58.1	45,885	59.4
有形固定資産	27,080	35.9	24,623	33.1	27,409	35.5
建物	3,922		3,717		3,839	
機械及び装置	13,945		13,277		13,605	
工具器具及び備品	4,508		3,941		4,089	
土地	2,547		2,472		2,472	
建設仮勘定	1,552		658		2,824	
その他	603		556		577	
無形固定資産	932	1.2	741	1.0	849	1.1
その他	932		741		849	
投資その他の資産	17,898	23.8	17,909	24.0	17,625	22.8
投資有価証券	626		898		679	
関係会社株式	6,450		6,316		6,522	
関係会社出資金	1,126		1,324		1,324	
関係会社長期貸付金	6,484		6,493		6,182	
繰延税金資産	4,905		4,691		4,806	
その他	623		510		603	
投資損失引当金	2,089		1,976		2,141	
貸倒引当金	227		348		352	
資産合計	75,348	100.0	74,498	100.0	77,253	100.0

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)						
流動負債	28,951	38.4	24,768	33.3	27,531	35.6
支払手形	11		14		9	
買掛金	17,072		17,724		18,617	
短期借入金	1,000		1,000		2,000	
一年以内返済予定長期借入金	5,000		-		-	
未払法人税等	433		180		682	
賞与引当金	1,091		1,112		1,114	
役員賞与引当金	25		28		51	
設備支払手形・未払金	1,938		1,600		2,433	
その他の	2,378		3,107		2,621	
固定負債	20,927	27.8	23,401	31.4	23,786	30.8
長期借入金	14,000		17,000		17,000	
退職給付引当金	6,196		6,004		6,184	
その他の	730		396		602	
負債合計	49,878	66.2	48,170	64.7	51,317	66.4
(純資産の部)						
株主資本						
資本金	7,460	9.9	7,460	10.0	7,460	9.7
資本剰余金	9,699	12.9	9,699	13.0	9,699	12.5
利益剰余金	8,087	10.7	8,824	11.9	8,482	11.0
自己株式	58	0.1	68	0.1	62	0.1
株主資本合計	25,188	33.4	25,914	34.8	25,578	33.1
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	281	0.4	413	0.5	357	0.5
評価・換算差額合計	281	0.4	413	0.5	357	0.5
純資産合計	25,469	33.8	26,328	35.3	25,935	33.6
負債純資産合計	75,348	100.0	74,498	100.0	77,253	100.0

(2) 中間損益計算書

(単位 : 百万円、%)

科 目	前中間会計期間		当中間会計期間		前事業年度の 要約損益計算書	
	(H18.4.1 ~ H18.9.30)		(H19.4.1 ~ H19.9.30)		(H18.4.1 ~ H19.3.31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
売 上 高	47,814	100.0	49,385	100.0	100,928	100.0
売 上 原 価	42,395	88.7	44,055	89.2	89,267	88.4
売 上 総 利 益	5,419	11.3	5,330	10.8	11,661	11.6
販売費及び一般管理費	4,679	9.8	4,726	9.6	9,523	9.5
営 業 利 益	740	1.5	603	1.2	2,137	2.1
営 業 外 収 益						
1 受 取 利 息	159		201		323	
2 受 取 配 当 金	19		34		25	
3 ロイヤリティ	217		244		449	
4 固定資産売却益	34		81		50	
5 為 替 差 益	84		-		88	
6 そ の 他	72		61		151	
	588	1.2	623	1.3	1,090	1.1
営 業 外 費 用						
1 支 払 利 息	122		195		276	
2 為 替 差 損	0		130		-	
3 借 入 手 数 料	61		-		61	
4 そ の 他	28		20		100	
	211	0.4	345	0.7	437	0.4
経 常 利 益	1,117	2.3	881	1.8	2,790	2.8
特 別 利 益						
1 投資損失引当金戻入益	-		165		-	
2 貸倒引当金戻入益	2		29		2	
3 製品補償費戻入益	-		61		71	
4 前期損益修正益	33		-		-	
5 そ の 他	-		-		3	
	35	0.1	255	0.5	77	0.1
特 別 損 失						
1 固定資産売却損	73		11		141	
2 固定資産除却損	67		215		379	
3 技術使用料返還金	-		41		-	
4 貸倒引当金繰入額	45		25		170	
5 減 損 損 失	-		-		176	
6 そ の 他	25		-		78	
	211	0.4	293	0.6	945	1.0
税引前中間(当期)純利益	941	2.0	842	1.7	1,922	1.9
法人税、住民税及び事業税	299	0.7	29	0.1	836	0.8
法人税等調整額	5	0.0	116	0.2	54	0.1
中間(当期)純利益	636	1.3	696	1.4	1,031	1.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	株主資本									自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				利益剰余金合計			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金						
					圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金				
平成18年3月31日 残高(百万円)	7,460	9,699	9,699	1,327	55	5,055	1,259	7,698	52	24,805	
中間会計期間中の変動額											
圧縮記帳積立金の取崩し(注)					3		3	-		-	
剰余金の配当(注)							221	221		221	
役員賞与(注)							25	25		25	
中間純利益							636	636		636	
自己株式の取得									5	5	
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)											
中間会計期間中の変動額合計(百万円)	-	-	-	-	3	-	392	388	5	382	
平成18年9月30日 残高(百万円)	7,460	9,699	9,699	1,327	52	5,055	1,652	8,087	58	25,188	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日 残高(百万円)	303	303	25,109
中間会計期間中の変動額			
圧縮記帳積立金の取崩し(注)			-
剰余金の配当(注)			221
役員賞与(注)			25
中間純利益			636
自己株式の取得			5
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	22	22	22
中間会計期間中の変動額合計(百万円)	22	22	360
平成18年9月30日 残高(百万円)	281	281	25,469

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間会計期間(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成19年3月31日 残高(百万円)	7,460	9,699	9,699	1,327	46	5,055	2,052	8,482	62	25,578
中間会計期間中の変動額										
別途積立金の積立						350	350	-		-
剰余金の配当							355	355		355
中間純利益							696	696		696
自己株式の取得									5	5
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)										
中間会計期間中の変動額合計(百万円)	-	-	-	-	-	350	8	341	5	335
平成19年9月30日 残高(百万円)	7,460	9,699	9,699	1,327	46	5,405	2,044	8,824	68	25,914

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日 残高(百万円)	357	357	25,935
中間会計期間中の変動額			
別途積立金の積立			-
剰余金の配当			355
中間純利益			696
自己株式の取得			5
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	56	56	56
中間会計期間中の変動額合計(百万円)	56	56	392
平成19年9月30日 残高(百万円)	413	413	26,328

前事業年度(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					利益剰余金合計
					圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日 残高(百万円)	7,460	9,699	9,699	1,327	55	5,055	1,259	7,698	52	24,805
事業年度中の変動額										
圧縮記帳積立金の取崩し(注)					3		3	-		-
圧縮記帳積立金の取崩し					5		5	-		-
剰余金の配当(注)							221	221		221
役員賞与(注)							25	25		25
当期純利益							1,031	1,031		1,031
自己株式の取得									10	10
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)										
事業年度中の変動額合計(百万円)	-	-	-	-	8	-	792	783	10	772
平成19年3月31日 残高(百万円)	7,460	9,699	9,699	1,327	46	5,055	2,052	8,482	62	25,578

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日 残高(百万円)	303	303	25,109
事業年度中の変動額			
圧縮記帳積立金の取崩し(注)			-
圧縮記帳積立金の取崩し			-
剰余金の配当(注)			221
役員賞与(注)			25
当期純利益			1,031
自己株式の取得			10
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	53	53	53
事業年度中の変動額合計(百万円)	53	53	826
平成19年3月31日 残高(百万円)	357	357	25,935

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4)比較売上高明細表

期 別 区 分	前中間会計期間 (H18.4.1～H18.9.30)		当中間会計期間 (H19.4.1～H19.9.30)		比 較 増 減
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
(製品別)	百万円	%	百万円	%	百万円
シートクライナ・シートアジャスタ	18,016	37.7	19,340	39.2	1,323
ウィンドレギュレータ	12,019	25.1	12,923	26.2	904
ドアサッシ	9,787	20.5	9,089	18.4	697
ロック&ヒンジ	3,821	8.0	3,481	7.0	339
モールディング	2,986	6.2	2,886	5.8	100
その他	1,183	2.5	1,664	3.4	480
合 計	47,814	100.0	49,385	100.0	1,571
(販売先別)					
トヨタ自動車	15,593	32.6	15,000	30.4	593
トヨタ紡織	7,348	15.4	8,785	17.8	1,437
スズキ	4,865	10.2	5,029	10.2	164
日本発条	3,663	7.7	3,521	7.1	142
ダイハツ工業	3,058	6.4	2,666	5.4	391
日産自動車	2,966	6.2	2,410	4.9	555
三菱自動車工業	1,597	3.3	1,853	3.8	256
トヨタ車体	2,076	4.3	1,817	3.7	258
シロキノースアメリカ	1,097	2.3	1,137	2.3	39
難波プレス	361	0.8	987	2.0	625
富士シート	959	2.0	859	1.7	99
タチエス	67	0.1	826	1.7	759
ジョンソンCAS	425	0.9	402	0.8	23
日野自動車	440	0.9	384	0.8	55
日産車体	275	0.6	353	0.7	77
アイシン	472	1.0	333	0.7	138
東洋シート	149	0.3	235	0.5	86
関東自動車工業	106	0.2	96	0.2	9
その他	2,290	4.8	2,683	5.3	392
合 計	47,814	100.0	49,385	100.0	1,571

(注)シロキノースアメリカは平成19年1月1日にSWマニュファクチャリングより商号変更